

GKT 耐久レース ハーバーサーキット木更津 規則書

V.1 2022.1.

このイベントはエンジョイ派のレンタルカーターがレースを楽しむイベントです。楽しく、怪我無くイベントを開催できるよう、全ての参加者は規則を守ってお互いをリスペクト(尊重)して大会を楽しんでください。

上記にご賛同および本規則をご理解頂いた上、御参加をお願い致します。

1. 参加対象 ※下記条件を全て満たしている方

- ① みんなと仲良くレースができる方
- ② 1チーム2~5名
- ③ 満15歳以上でハーバーサーキット木更津のライセンスを所持している方で、エントリー時点でスポーツ走行経験のある方
※今年15歳になる14歳のドライバーも参加が可能となります。詳しくはスタッフにお申し出ください。
- ④ SWSにドライバー登録及びチーム登録をされている方
(SWSホームページから登録が出来ます。<https://www.sodiwseries.com/ja-jp/become-sws-driver.htm>詳しくはスタッフにお問合せ下さい。)

2. 開催日 全5戦 ※第2戦は4周年記念大会(3時間耐久レース)となります。レース規則詳細は後日発表

第1戦	第2戦	第3戦	第4戦	第5戦
2/26(日)	4/23(日)	6/25(日)	8/27(日)	11/26(日)

※不成立や中止があった場合などは開催日を追加する場合があります。

※雨天の場合もレースは開催されます。但し雨量によっては事務局の判断でレース短縮・中止・中断がある場合があります。

暴風雨や大雨、警報発令時の場合は中止となる場合があります。

3. 当日のタイムスケジュール(暫定)

8:30	ゲートオープン
8:45	受付・予選マシン抽選・ドライバー計測
9:00	ドライバーズミーティング
9:20	練習走行 10 分間
9:40	予選タイムアタック3分間
10:00	決勝耐久レース 120 分間
12:15	表彰式

4. エントリーについて

エントリー受付期間	前戦終了時から受付開始、定員12チームに達した時点で×切 第1次締切 開催日1週間前時点で最低開催台数(6チーム)に達していない場合は不開催となります。 第2次締切 最低開催台数に達していた場合は引き続き開催日2日前まで(定員に満たない場合は追加受付有り)
エントリー方法	SWSホームページ ハーバーサーキット木更津のレースページからエントリーを行ってください。 ① SWSページでエントリー https://www.sodiwseries.com/ja-jp/tracks/harbor-circuit-kisarazu-387.html ② 初回のみエントリー用紙を記入、提出 エントリー用紙はハーバーサーキットHPよりダウンロード、又は店頭でお渡しします。 提出は店頭で直接、又はFAX 0438-53-8056 又はメール kisarazu@harbor-circuit.com ③ 電話でエントリー確認 0438-53-8055 ※サーキットからの返信又は電話連絡にてエントリー完了となります。
エントリー費用	¥22,000 エントリーフィーは開催当日受付にてお支払いをお願いします。(第2戦は¥30,000) ※SWSホームコースがハーバーサーキット木更津以外のチームは 遠征補助で1,000円割引 ※キャンセルの場合、開催日の6日前からキャンセル料としてエントリーフィーの半額をお支払い頂きます。

5. ドライバーの装備品について

- レースイベントに参加される方の装備品はヘルメット フルフェイス又はジェット型(共にシールドは必備)
長袖・長ズボン・グローブ、の着用が義務付けとなります。(女性はネックガード推奨)
- 装備品やヘルメットの顎紐、バイザー、シートベルト等、不備があった場合はオレンジボール旗提示後ピットインし、装備を整え再スタートしてください。決勝レース中の装備不備はオレンジボール旗提示後ピットインし、クイックチェンジを行ってください。
- 携帯電話及び各種無線機器を使用しての走行中のドライバーとの通信は禁止となります。
- シートベルト(カート含む)に対しての加工は禁止です。

6. 練習走行(10分間)及び予選タイムアタック(3分間)について

- 使用マシンは抽選により決定します。(練習、予選、決勝スタートは同じカート)
- 練習走行中のドライバー交代、ウエイト搭載は自由で、ウエイトチェックはありません。
- 10分間が経過後、チェッカーフラッグが振られたらピットインをして、予選タイムアタックの準備をしてください。
- 全車、予選タイムアタックドライバーのウエイトチェック完了後に3分間の予選タイムアタックを行います。
- 予選タイムアタック中のドライバー交代はできません。
- 予選タイムアタックの総合結果で決勝レースのスターティンググリッドを決定します。
※ベストタイムが同タイムの場合はセカンドベストタイムで予選結果を決定いたします。

7. 決勝レースについて 120分間

- スタート方法:グリッドからのスタンディングスタート
- スターティンググリッドには補助線が引かれ**補助線を越えての停車、補助線と平行を越える角度をつけての停車**は出来ません。

8 ドライバー交代・ピットインについて

- 決勝で**6回以上**のドライバー交代(ピットイン)が必要となります。
- 各ドライバーの1回の**最低走行時間は10分以上、最高走行時間は30分以内**となります。
上記ルールに違反するとペナルティが科されます。
※上記走行時間はクイックチェンジのカート停止時刻からカウントします。(スタートドライバーはレーススタート時からカウント)
- ピットのプラットホームに入れるのは交代するドライバーのみとなります。
- サインボードは指定されたエリアで安全に注意して出してください。サインボードエリアに常駐しないでください。
サインボードエリア以外でサインボードを出す時には周りの参加者、観客の迷惑にならないように配慮してください。
(各チーム1名のみサインボードエリアに入れます)
- オリジナルサインボードの使用は可能とします。※貸出用のサインボード(ゼッケンボード)もあります。
- ピットイン時は最終コーナー手前から右手を挙げて徐々にスピードを落としてピットインをしてください。

【ドライバーチェンジの方法】クイックチェンジ方式(ピットイン毎のマシンチェンジ)

- ※マシントラブルなどにより乗り換える待機車両がない場合はマシンチェンジは行いません。
- クイックチェンジエリアで指定された枠(1枠)にエンジンを停止して止まってください。
- 同時にクイックチェンジエリアに入れるのは1台までとなります。枠が埋まっている場合は手前にある指定された停止ラインに1列に並んで枠が空くのをお待ちください。ピットスルーは不可。
- カートが停止後にタイマー(50秒)がスタートします。**※交代ドライバーはカートが停止後にクイックチェンジエリアに入れます。**
チェンジするカートに各自でウエイトの載せ替え及びゼッケン、計測器を付け替えてください。
作業が終わったら交代ドライバーはエンジンをスタートしてお待ちください。
- ウエイトのチェックを行い50秒が経過してオフィシャルからスタートの合図が出たらスタートしてください。
※余裕を持った停止時間(50秒)となっていますので、ゆっくりと確実に作業を行ってください。
※特にウエイトの扱いについては落とさない様に十分に注意して怪我の無いようにして下さい。
- ドライバー交代の際は交代するドライバーのみウエイト載せ替え、シートベルト装着や装備等の補助が出来ます。
50秒を超えた場合など、状況によってオフィシャルが手伝う場合もあります。※但し最終チェックはドライバー自身で行ってください。
オフィシャルが作業した場合でも不備がある場合はオレンジボールの対象となります。
- 再スタートの際、乗車したドライバー以外はカート及びドライバーに触れることは出来ません。(カートを押すことは出来ません)
- ピット入口はレース終了**5分前**にクローズとなります。**※但し5台以上クイックチェンジに並んでいる場合、チェッカーを受けられないとオフィシャルが判断した場合は早めにピット入口をクローズする場合があります**
- レース後半は混雑が予想されますので早めのピットインをお願いします。
混雑によりレース終了時間までに6回のピットインが出来ない場合もペナルティーとなります。1回につき5周減算
- ペナルティによるピットインは義務ピットインの回数に含まれません(ドライバー交代不可)
- 【紳士協定ルール】
※ドライバー交代時、停止スペースにカートが納まるまでは両手はハンドルを握ったままカートが停止してからエンジン停止となります。
※シートベルトのバックル、ウエイトBOXに手をかけながらの走行はしないでください。
※停止スペースの枠よりカートがはみ出ないように停止して下さい。
- 状況によりレース途中で給油が入ることがあります。給油はクイックチェンジの際に行います。

9. キャリーウェイト制 80kg(最大 30 kgまで)

- ドライバー 装備品込み(ヘルメットなど走行時の状態)に合わせて予選、決勝共にウエイトを搭載(2.5 kg内で四捨五入)
- 女性は一律 60 kg で計算(希望の場合は計量も可能)
- ウエイトはセルフで搭載して下さい→スタート前にチェック→走行後はセルフで戻して下さい。※取り扱いに注意して下さい
- 受付時にドライバー 装備品込みの計量を行いウエイト管理の腕章を渡します。※左腕に付けてください
※ヘルメット・グローブ・服装・シューズ・ネックガード・リブプロテクター込みで計量を行います。
- 不正行為が確認された場合は当該レース失格となります。(レース前に再度計量の場合もあります)
- カート 装備品(既成・自作シートクッション)は計量の対象外とさせていただきます。
- レース開催日の1週間前の土曜日からレース参加者はウエイトを積んだ練習を可能とさせていただきます。
- 必ず指定したカラーのウエイト数を搭載してください。指定色以外の組み合わせは不可。
- ポケットやプロテクター内にウエイト(走行に不要な物)を使う事は出来ません。
- 体に巻き付けるウエイト器具などは使用が禁止となります。
- 雨天時など途中天候の変動によりレインスーツなどの装備品の変更があると判断した場合は全ドライバーの再計量を行う場合があります。
- 決勝のスタートドライバーは決勝スタート前にウエイトの再計量を行います。
その他のドライバーも決勝レース中に抜き打ちで再計量する場合があります。
- 全ての公式計量において計量中の重量を増やすことを目的とした「計量途中での飲水・計量途中での装備品変更・計量後の装備品変更」を禁止します。

ドライバー 装備重量	ウエイト	=10kg =5kg =2.5kg
52.4kg 以下	30kg	
52.5～54.9kg	27.5kg	
55.0～57.4kg	25kg	
57.5～59.9kg	22.5kg	
60.0～62.4kg	20kg	
62.5～64.9kg	17.5kg	
65.0～67.4kg	15kg	
67.5～69.9kg	12.5kg	
70.0～72.4kg	10kg	
72.5～74.9kg	7.5kg	
75.0～77.4kg	5kg	
77.5～79.9kg	2.5kg	
80.0 以上 kg	0kg	

(例) 65kgの人→15kgウエイト搭載

10. ピットロードでの安全義務について

- ピットイン・アウト時は後続車に見えるように右手を挙げて合図して下さい。
ピットロード内はせまく危険なため必ず徐行をお願いいたします。指定された一時停止ラインで必ず一時停止をしてください。
- レース当日はピットロード内にスピード抑制の為にパイロンシケインを設置する場合がありますのでパイロンタッチに注意して下さい。
- コースインする際は必ずピット出口ホワイトラインの左側をキープして走行して、右手を挙げてください。
コースを走行しているカートが優先となります。クリアな合流が出来るまでは左側を走行してください。

11. 走行中のマシントラブルについて

- オレンジボール旗を提示します。ピットに戻りクイックチェンジを行ってください。
- コース内で止まってしまった場合はオフィシャルが安全な場所までカートを移動します。オフィシャルの指示でドライバーは装備品を装着したままゼッケンとポンダーを持ちコースの外周を歩いてPITに戻り、スペアカーに乗り換え、再スタートとなります。
- すでにスペアカーが出ている場合やスペアカーがない場合、修理可能な場合を除いてリタイヤとなります。
- クラッシュによりマシンが壊れた場合、スペアカーは使用できない場合もあります。修理可能な場合を除いてリタイヤとなります。
- その他、競技長の判断によりリタイヤとなる場合もあります。

12. フルコースセッション「VS」及びレースの中断について

- 何らかのトラブルや天候の急変により必要に応じてバーチャルセーフティーカー（以下VS）が導入されます。この場合はコースのシグナルが黄色に点滅して、メインポストで「VS」のサインボードと黄旗を提示すると同時に全車一斉にリモートコントロールによりエンジンリミッターが掛かります。追い越しは禁止で、尚且つ前車との距離はリミッターがかかった時点での距離を保つようにしてください。機器の故障によりリミッターが効かない場合も距離を保って追い越しは禁止となります。VSの終了時は黄旗が解除されメインポストでグリーンフラッグが振られリミッターが解除されます。VS中もピットインは可能です。VSは予選タイムアタックから適用されます。
- 赤旗によるレースの中断
コースの破損・計測器のトラブル・多重クラッシュ等の理由でレースを中断する必要があると競技長が判断した場合はレッドフラッグにより走行を中断します。走行中のドライバーは徐行してオフィシャルが指示するフィニッシュライン手前で安全に停止して下さい。
状況によってセッション又は決勝レースは短縮又は中止される場合があります。決勝レースについてはトップがレース時間の75%（90分）を超えた場合は赤旗の出た1周前の順位でレースは成立とします。（タイムアタックは2分を超えた場合は赤旗時点でのタイムで順位決定）
レース成立周回に満たない場合は赤旗の出た1周前の順位から残り時間での第2レースを行います。
ピット回数が足りない場合は1回につき3周減算で計算

13. ペナルティについて →「レンタルカートガイドライン」及び「ハーバーサーキット木更津特別ガイドライン」を参照してください。

- レース中のペナルティはメインポストで「ペナルティ」ボードを提示後リミッターペナルティ（5～30秒）となります。
※リミッターペナルティ中は他車の走行を妨害しない様に走行して下さい。
- 白黒旗は警告時のみ提示されます。
- 走行中のプッシング、無理な追い越し、幅寄せ、過度なブロックングや進路変更、ピット内危険走行などの危険行為は主催者及び競技長の判断で警告又はペナルティー又はレース失格となります。/秒数加算/周回数の減算/失格
- ペナルティは、レース終了後に審議の結果で科される場合があります。
- 軽度の違反に関しては白黒の警告旗を提示する注意のみとなります。
（白黒旗の場合でもレース中のリミッターペナルティや、レース後のペナルティに変更となる場合があります）
- ブロックラインの規制について
他のドライバーのタイムアタックの妨害となるブロックライン・後方にいるカートの位置を確認して故意に進路変更をする行為・直線部分で右へ左へと2回以上の進路変更（ジグザグ走行）・ブロックラインからレコードラインに戻る行為・その他スポーツマンシップに反すると判断した場合は警告旗やペナルティの対象となります。
- 5コーナーのタイヤバリアをぶつけて動かしたり、最終コーナーのパイロンをぶつけて動かしたりする行為はコース外走行とみなし、ペナルティ対象となります。
- ルールに違反した場合は、下記のペナルティが科せられます。

	違反行為	ペナルティ
タイムアタック	一時停止無視・イエローコーション、フラッグ無視 ・パイロンタッチ・ホワイトラインカット・コース外走行	ベストラップ削除
	プッシング・幅寄せ・その他の違反	注意又はベストラップ削除
決勝レース	一時停止無視・イエローコーション無視・フラッグ無視・ホワイトラインカット・パイロンタッチ・プッシング・幅寄せ・ブロックング、無理な追い越し・ピット内規則、ピットイン回数（タイミグ）・コース外走行・その他の違反	① ペナルティボード提示後→リミッター 5～30 秒 ② レース後 ポジションダウン/周回数減算/タイムペナルティー
	走行時間違反	1 秒～5 分 1LAP 減算 5～10 分 2LAP 減算 10 分以上 3LAP 減算

14. 失格について

- 失格は下記の反則行為に科せられます。※施設退去して頂く場合もあります。
- 主催者・オフィシャル・他のドライバーの名誉を傷つける様な言動をした場合
 - オフィシャルの指示や規則に従わない場合や重大な違反行為・危険行為・マナー違反・不正行為など

15. 重要事項

- 悪天候について 雨天の場合でもレースは開催されますので雨具等は各自で準備をお願いします。ただし悪天候によって主催者の判断でレースの短縮・中止・中断等がある場合があります。中止による参加者の損失に対する補償はありませんのでご了承ください。
- 主催者は会場で撮影された全ての参加者の肖像権を有し、音声、写真、映像などを放送、出版、インターネット公開等にて使用できることします。
- 全ての参加者はレンタルカートには個体差があることを承知して参加しなければなりません。
- 全ての参加者は、走行中に発生した保険の範囲を超える事故や怪我は自己責任で解決し、主催者、サーキット所有者、管理者、大会に関わる関係各所、他の参加者を非難、責任追及、損害賠償の要求、訴訟を起こさないこととします。
- 主催者は不可抗力による特別な事情(特に悪天候や安全上の理由)が生じた場合にはイベントを中止することが出来ます。
- 全ての参加者は、主催者やレースの関係者に対し、または参加者同士で他人が不快に感じる行為や不謹慎な言葉使い、暴言、威圧、大声、あるいはイベントを妨害する行為をとった場合、失格とします。※施設退去して頂く場合もあります。
- 主催者や関係者、参加者同士に対して SNS 等で誹謗中傷、侮辱をした場合、今後イベントへの参加を取り消す場合やエントリーの拒否をする場合があります。
- 主催者、全ての参加者はお互いをリスペクト(尊重)して大会を楽しんでください。
- 主催者が規則の変更が必要と判断した場合は、改訂版規則書または、公式通知として発表致します。
- 規則の解釈、本注意事項ならびに競技の細則に関する解釈に疑義、不足が生じた場合は主催者及び競技長の決定を最終的なものと致します。

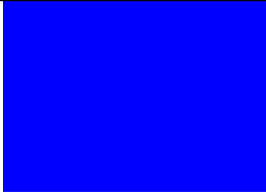
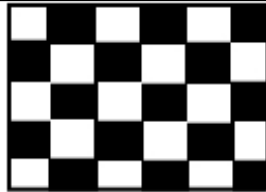
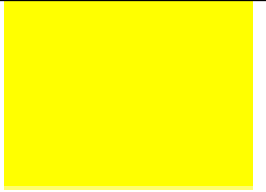
16. 賞典について

決勝 1～3位 記念品

17. シリーズポイントについて

- SWSポイントに準ずる(全戦有効)シリーズポイントは決勝のスタートを切った方に与えられます。
- ※シリーズ上位チームは年間表彰をいたします(4戦以上開催された場合で3戦以上参加されたチームが対象)
- ※シリーズチャンピオンでSWS世界大会出場の場合は一部エントリー費用の補助(ホームコースがハーバーサーキット木更津の場合)

18. フラッグについて

ブラックフラッグ (黒旗)	ブルーフラッグ (青旗)	オレンジ ボール	白黒旗	チェッカー フラッグ	レッドシグナル (赤旗)	イエローシグナル (黄旗)
						
すみやかにピットインして競技長の所に来て下さい。	後ろから先頭集団が接近しています。静止:進路を譲る準備 振動:進路をすぐ譲る	装備品の不備、マシントラブル時に提示。ピットインしてオフィシャルの指示に従って下さい。	警告のみ ピットイン不要。	走行終了の合図です。 ゆっくり1周してピットインして下さい。	走行中断の合図です。徐行してオフィシャルの指示に従い最終コーナーに移動して下さい	コース内の危険をお知らせの合図です。前方に注意して走行して下さい。追い越しは禁止となります。

ハーバーサーキットアウトドア木更津 千葉県木更津市築地 1-4 イオンモール木更津 外部棟
TEL 0438-53-8055 FAX 0438-53-8056 E-mail / kisarazu@harbor-circuit.com

